

鹿児島県高体連柔道専門部より
令和4年度県高校新人柔道大会における感染拡大防止に係る連絡事項

1 競技に関する感染予防対策について

- (1) 大会前に関係者（選手・部員・指導者・大会役員）からコロナ感染者または濃厚接触者が多数発生した場合は、大会を中止する事もある。
- (2) すべての関係者（役員・審判員・補助員・監督・引率者・選手・部員）は体調チェック表（2週間前から）を記入する（各自保管，提出不要）。参加同意書は必ず提出する（役員は各自，参加校は監督・引率者が学校毎に提出）。
監督は，チームの責任者として，参加選手の体調チェックを毎日把握すること。
大会当日は，全ての来場者に検温を実施し，発熱者（ 37.5°C 以上）や体調不良者の入場を断る。
- (3) すべての来場者はマスクを着用し，選手はアップ中及び試合中以外はマスクを着用すること。また，他との距離を確保（2m以上）し，大きな声での会話，応援はしない。

2 大会運営について（有観客・入場制限あり・・・一般観覧者入場可）

- (1) コロナ感染予防対策として，全柔連ガイドライン，県高体連ガイドライン，鹿児島アリーナ感染対策を遵守し，選手の安全，大会中の感染拡大予防を最大限に考慮する。
- (2) 会場準備：27日 8：00～（選手，補助員，各校監督・顧問で行う）
 - ・ 3密を避けるために時間差の入場をおこなう。（選手，役員，一般観覧者）
 - ・ 選手，補助員，監督・顧問入場 8：00～（アップ会場をサブと武道場に分ける）
 - ・ 役員入場 9：30～ 一般観覧者 10：00～
 - ・ 1階フロア入場者は，受付時に同意書（役員，学校毎）を提出し，当日検温を測る。
 - ・ 一般観覧者（2階ランニングコース）は入場時に検温を測る。
- (3) 開会式，閉会式を簡略化する。

3 会場について

- (1) 入場制限について
 - ・ 1階サブアリーナ・・・選手，役員，役員，補助員，各学校部員のみ
 - ・ 2階ランニングコース・・・全ての一般観覧者
- (2) 会場入り口に消毒液を設置する。トイレに石鹸・消毒液を設置する。各試合場に消毒液を設置する。会場内に感染拡大防止の表示を行い、施設や用具は適宜消毒を行う。
- (3) 感染防止のため、更衣は男子がサブアリーナフロア後方付近、女子が女子更衣室を使用し、間隔をあけて更衣すること。
- (4) 感染防止のため、ゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- (5) 大会・報道関係者は会場入口で感染防止チェックおよび入場者名簿（専門部様式）の記入を行う。必ず検温し発熱者（ 37.5°C 以上）および体調不良者は入場を断る。
- (6) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。